

「横画」よこ

(教科書16・17ページ)

月 日 名前

① ためしに書いてみよう。「二」

② に当てはまる言葉ことばを入れて、大切なことをたしかめよう。

*

たいせつ



「横画」は、

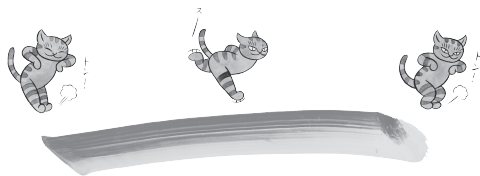
、スー、

の

リズムで書く。

★文字を書くときの筆の動かし方を、

という。



(書き始め)

(書いている
とちゅう)

(書き終わり)

*

おる→ *

③ 学習しゅうしたことを生かして書こう。「二」

※書いたら、シートをおって(*と*を重ねよう)、①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 「横画」の書き方に気をつけて書こう。

つづく

⑤ 学習したことを生かして書こう。

玉	
生	
青	

十円玉

牛を二頭かう。

きそく正しい生活を送る。
7 8 9 おく

西の空に金星を見つける。

⑥ 学習をふり返^{かえ}ろう。

- ・「トン、スー、トン」のリズムで書くことが分かった。 ☒
- ・筆使いに気をつけて、「横画」を書いた。 ☒

⑦ できるようになったことを書きこもう。

--

「たて画」

(教科書18・19ページ)

月

日

名前

① ためしに書いてみよう。「土」

② に当てはまる言葉を入れて、大切なことをたしかめよう。



「たて画」は、

、スー、

のリズムで書く。



(書き始め)

(書いている
とちゅう)

(書き終わり)

おる→ *

③ 学習^{しゅくしゅう}したことを生かして書こう。「土」

※書いたら、シートをおって(*と*を重ねよう)、①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 「たて画」の書き方に気をつけて書こう。

上	土

王	下

えんぴつで書く
ときも、リズムに
気をつけよう。



つづく

*

*

⑤ 学習したことを生かして書こう。

「たて画」の終筆^{しゅうひつ}

川	
十	
小	

下^{しめ} 小^{はね} 牛^{はらい}

「たて画」の終筆の書き方は、三通りある。

半分 上下 夜中 来年

朝早く市場へ行く。

目の前で車が止まる。

⑥ 学習をふり返^{かえ}ろう。

- ・「トン、スー、トン」のリズムで書くことが分かった。
- ・筆使いに気をつけて、「たて画」を書いた。



⑦ できるようになったことを書きこもう。

--

「おれ」

(教科書20・21ページ)

月

日

名前

① ためしに書いてみよう。「日」

② に当てはまる言葉を入れて、大切なことをたしかめよう。

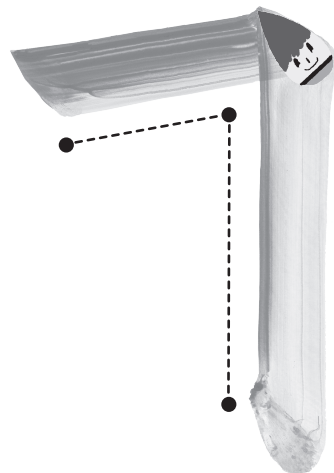
*

たいせつ



「おれ」は、おれるところで一度筆を

。



おる→ *

③ 学習^{しゅうしゅう}したことを生かして書こう。「日」

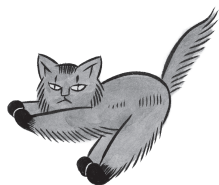
※書いたら、シートをおって（*と*を重ねよう）、①で書いた文字とくらべてみよう。

*

④ 「おれ」の書き方に気をつけて書こう。

画	
日	

回	
古	



つづく

⑤ 学習したことを生かして書こう。

目	
---	--

口	
---	--

子	
---	--

「おれ」の方向こう

おれる方向に気をつけて書くと、字形が整う。ととの

日 口 子

海外 名月 きゅう 食当番

画用紙に絵をかく。

日曜日に兄と出かける。

⑥ 学習をふり返かえろう。

- おれるところで一度筆を止めることが分かった。
- 筆使いに気をつけて、「おれ」を書いた。



⑦ できるようになったことを書きこもう。

--

手紙の書き方①

① 学習したことを生かして、ていねいになぞろう。

月 日

名前

※適宜、拡大してご利用ください。

(教科書24・25ページ)

文章のまとまりのはじめは、一文字分空ける。

はじめのあいさつ

○さわやかな風がふくきせつになりました。高木先生、お元気ですか。わたしは元気です。

本文

○こんど、わたしが通う小学校で運動会が開かれますので、ごあんないします。

日時 五月二十五日(土) 午前九時から午後三時

場所 北小学校 運動場

むすびのあいさつ

○リレーのせん手にえらばれて、とてもどきどきしています。がんばって走るので、ぜひおうえんに来てください。

後づけ

一〜二文字分空ける。

○五月二日

高木ひろみ先生

自分の名前は、いちばん下に書く。

岩本はな

相手の名前は、いちばん上に書く。

運動 開く 場所

② 教科書を見ながら、
ていねいに書こう。

[illegible]

手紙の書き方②

(教科書25ページ)

月	日	名前
---	---	----

① 学習したことを生かして、ていねいになぞろう。

【表】
おもて



336-0043

さいたま市南区円正寺
八三九一六

高木 ひろみ 先生

相手の住所
右の方に書く。
二行になるときは、区切りの
よいところで行をかえる。

相手の名前
中央に大きく書く。

文字の大きさ

【うら】

大 相手の名前

相手の住所

自分の名前

小 自分住所

自分の住所
自分の名前
下の方に書く。

さい玉県川口市朝日五〇三六

岩本はな

3320001

県 区

② 教科書を見ながら、ていねいに書こう。

表

うさぎ



よこ 横書きの書き方

(教科書 26・27 ページ)

月	日	名前
---	---	----

① 横書きの書き方に気をつけて書こう。

(ア) 上の線と下の線の真ん中に、まっすぐ書く。

石の上にも三年

(イ) 下の線にそろえる (線との間は少し空ける)。

石の上にも三年



どちらか書きやすいほうで書こう。

② 上下の高さをそろえて数字を書こう。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9



書いてたしかめよう。

自分の理科や社会の
ノートを見てみよう。



つづく

③ 横書きの書き方に気をつけて書こう。

(ア) 上の線と下の線の真ん中に、まっすぐ書く。

この本は、1982年に発行された。

(イ) 下の線にそろえる（線との間は少し空ける）。

この本は、1982年に発行された。

どちらか書きやすいほうで書こう。

④ ローマ字の書き方に気をつけて書こう。

Ôsaka Tôkyô Kanno Singo

おお
大さか

とうきょう
東京

かん野 しんご

自分の名前をローマ字で書こう。

⑤ 学習をふり返ろう。

- 二通りの横書きの書き方が分かった。 ☒
- 行を整えて書いた。 ☒

「左はらい」「右はらい」

(教科書29～31ページ)

月 日 名前

① ためしに書いてみよう。「木」

② に当てはまる言葉を入れて、大切なことをたしかめよう。

*

たいせつ

「左はらい」は、

だんだん力を

めていき、

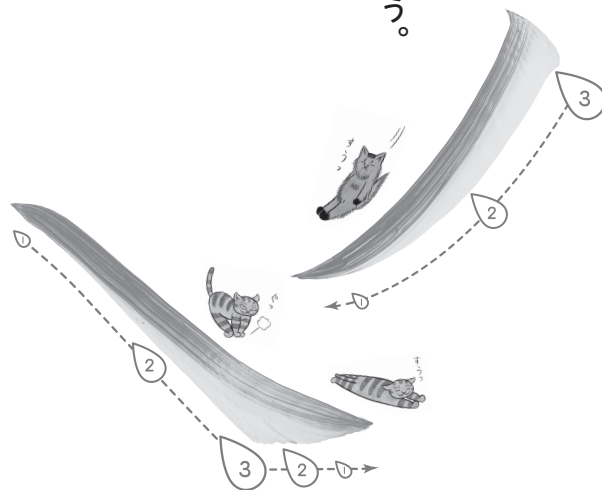
さいごは先をまとめながら、ゆっくりはらう。

「右はらい」は、

だんだん力を

めていき、

一度筆を止めてから、ゆっくりはらう。



*

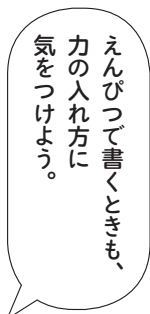
おる→ *

③ 学習したことを生かして書こう。「木」

※書いたら、シートをおって(*と*を重ねよう)、①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 「左はらい」「右はらい」の書き方に気をつけて書こう。

えんぴつで書くときも、
力の入れ方に
気をつけよう。



足	
合	

木	
矢	

つづく

⑤ 学習したことを生かして書こう。

「はらい」の方向こう

はらう方向に気をつけて書くと、字形が整う。ととのう

千人天月

八	
天	
今	

森林 天の川 広い野原

夏休みに花火をする。

川には多くの魚がいる。

⑥ 学習をふり返かえろう。

- ・「左はらい」を書くときの筆使いが分かった。☒
- ・「右はらい」を書くときの筆使いが分かった。☒
- ・筆使いに気をつけて、「左はらい」と「右はらい」を書いた。☒

⑦ できるようになったことを書きこもう。

--

「点」「はね」

(教科書 32・33 ページ)

月

日

名前

① ためしに書いてみよう。「小」

② に当てはまる言葉を入れて、大切なことをたしかめよう。

*

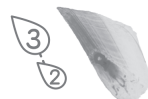
たいせつ



「点」は、

から入り、はらまで筆を下ろしたら、

そのまま少し進めて止める。ほ先は、
はなれる。



「はね」は、

はねるところで一度筆を

だんだん

をぬきながらはねる。



*

おる→ *

③ 学習したことを生かして書こう。「小」

※書いたら、シートをおって(*と*を重ねよう)、①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 「点」と「はね」の書き方に気をつけて書こう。

京	小
原	少

つづく

⑤ 学習したことを生かして書こう。

「点」の方向

方	
---	--

寺	
---	--

点	
---	--

立 小 魚

「点」の方向に気をつけて書くと、字形が整う。

金魚

学習

黄緑

丸太

池に七羽の水鳥がいる。

船から流氷をながめる。

⑥ 学習をふり返ろう。

- ・「点」の筆使いが分かった。 ☒
- ・「はね」の筆使いが分かった。 ☒
- ・筆使いに気をつけて、「点」と「はね」を書いた。 ☒

⑦ できるようになったことを書きこもう。

--

「曲がり」^ま

(教科書 34・35 ページ)

月 日 名前

① ためしに書いてみよう。「元」

② に当てはまる言葉^{ことば}を入れて、大切なことをたしかめよう。



「曲がり」は、曲がるところで、

少し力と をゆるめ、

ほ先の をかえずに

ゆっくりと進む。



山 心
おれ そり



おる→

③ 学習^{しゅうしゅう}したことを生かして書こう。「元」

※書いたら、シートをおって(※と※を重ねよう)、①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 「曲がり」の書き方に気をつけて書こう。

元	
丸	

光	
池	

⑤ 学習したことを生かして書こう。

電池 先生 親切

水色の毛糸でぼうしをあむ。

北西の空に星が見える。

⑥ 学習をふり返^{かえ}ろう。

- ・ 「曲がり」の筆使いが分かった。 ☒
- ・ 筆使いに気をつけて、「曲がり」を書いた。 ☒

⑦ できるようになったことを書きこもう。

ことば

(教科書36・37ページ)

月

日

名前

① これまでに学習^{しゅう}したことに気をつけて、ことわざをなぞろう。

犬も歩けば
ぼうに当たる

ねこの手も
かりたい

二どあることは
三どある

思い立ったが
きち日



石橋を

たたいてわたる

石橋いしはし

さるも木から

落ちる

落ちるおちる

② すきなことわざをえらんで書こう。



平がな（丸み）

（教科書38・39ページ）

ひらふてづか
平がなの筆使い

月

日

名前

① ためしに書いてみよう。「つり」

② に当てはまる言葉^{ことば}を入れて、大切なことをたしかめよう。

*

たいせつ

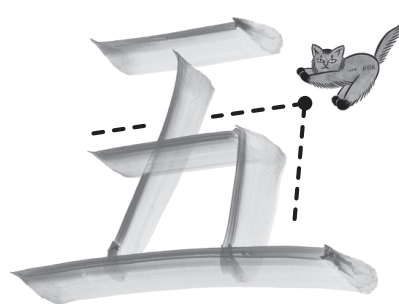


平がなの筆使いは、
漢字^{かん}にくらべて

がある。



平がな



漢字

*

おる→

③ 学習^{しゅう}したことを生かして書こう。「つり」

※書いたら、シートをおって（*と*を重ねよう）、

①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 平がなの筆使いに気をつけて書こう。

*

に
じ

つ
り

つづく

⑤ 学習したことを生かして書こう。

わに

たい

とら

うり

もち

つの

こけし

さつき

たけのこ

⑥ 学習をふり返^{かえ}ろう。

- ・ 平がなの筆使いは、漢字にくらべて丸みがあることが分かった。
- ・ 丸みに気をつけて、平がなを書いた。



⑦ できるようになったことを書きこもう。

--

部分の組み立て方

(教科書40・41ページ)

月 日 名前

① に当てはまる言葉を入れて、大切なことをたしかめよう。



左右二つの部分でできた漢字は、
それぞれの部分の
 を
すると字形が整う。

日

青

晴

② 左右の部分のはばに気をつけて書こう。

ひへん

日

晴 時

さんずい

氵

活 海

つちへん

土

場 地

きへん

木

村 林

おんなへん

女

姉 妹

いとへん

糸

組 絵

てへん

右上がりに
はね
はらい

持 拾

ごんべん

右上がりに

読 計

のぎへん

右上がりに
止め

秋 科

ぎょうにん
べん

はらい

後 行

③ 学習しゅうしたことを生なまかして文を書こう。

時間を計る。

相談そうだんにのる。

④ 学習をふり返かえろう。

・ 左右二つの部分でできた漢字は、それぞれの部分のはばをせまくすると
字形が整うことが分かった。

・ 部分の組み立て方に気をつけて、書いた。

⑤ できるようになったことを書きこもう。

午後は、水泳えいの練習れんしゅうがある。

行の中心

(教科書42ページ)

月

日

名前

① ためしに書いてみよう。「立冬」

② に当てはまる言葉^{ことば}を入れて、大切なことをたしかめよう。

言葉や文を書くときは、

文字の

を

そろえると、行が整^{ととの}って読みやすくなる。

★文字のならば方のことを、

という。

図書室

おる→ *

③ 学習^{しゅう}したことを生かして書こう。「立冬」

※書いたら、シートをおって（*と*を重ねよう）、
①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 行の中心に気をつけて書こう。

東西

立冬

つづく

⑤ 学習したことを生かして書こう。

文字の中心を見つける目安やす

- ・「たて画」や「点」
- ・画と画がつくところ
- ・「横画」の真ん中まなど

木文答目

大会

本当

青空

音楽会

一番星

早口言葉はやくちがはな

生年月日

⑥ 学習をふり返ろう。かえ

- ・言葉や文を書くときは、文字の中心をそろえると、行が整って読みやすくなるのが分かった。



- ・文字の中心を見つけ、行を整えて書いた。



⑦ できるようになったことを書きこもう。

できているかな

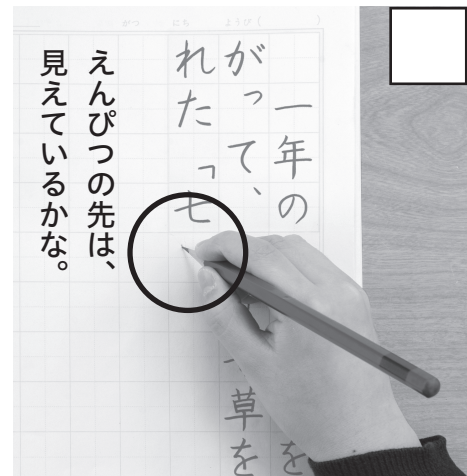
(教科書43ページ)

月

日

名前

① できていたら、□の中に○をつけよう。



② しせいを友だちどうしで、たしかめよう。
できていたら、□の中に○をつけよう。



せなかを
まっすぐにする。



少し空ける。



足のうらを
ゆかにつける。



少し空ける。

書きぞめ ①

(教科書44・45ページ)

月	日	名前
---	---	----

- ① に当てはまる言葉^{ことば}を入れて、「正月」を書くときに気をつけることをたしかめよう。

三年

林 太一

行の中心をそろえる。

- ② に当てはまる言葉を入れて、「友だち」を書くときに気をつけることをたしかめよう。

三年

池田

知花

- 「左はらい」と の筆使いに気をつける。

- 平^{ひら}がなは、 に気をつける。

やわらかな春風が、花たちとルウの
毛を、さわさわとがでています。

三年 西谷 小雪

書きぞめ②

① 今までに学んだことに気をつけて、ていねいになぞろう。

草	て	
が	、	一
ゆ	春	年
レ	の	の
を	七	け
食	草	ん
べ	を	こ
ま	入	う
す	れ	を
。	た	ね
	っ	が
	七	っ

月

日

名前

② ていねいに書こう。

草	て	
が	、	一
ゆ	春	年
ゝ	の	の
を	七	け
食	草	ん
べ	を	こ
ま	入	う
す	れ	を
。	た	ね
	っ	が
	七	っ

[illegible]

三年生のまとめ

(教科書50・51ページ)

月

日

名前

① これまでに学習^{しゅうしゅう}したことで、「水玉」を書くときに生かせることは何かな。

に当てはまる言葉^{ことば}を書きこもう。

「左はらい」

「たて画」

行の

そろえる。

を

「はね」

それぞれの点画の筆^{しつ}使いに気をつけて書こう。



② 教科書50ページにある書写^{しよしゃ}の言葉^{ことば}を使って、「水玉」を書くときのめあてを書こう。

つづく

③ これまでの学習を生かして書こう。

水玉もようの服ふくを買う。

今日は、野球きゅうのし合あだ。

交番かふのとなりは図書館かんとくだ。

冬山の木立うつくは美しい。

④ 学習をふり返かえろう。

- 三年生で学習したことをたしかめることができた。☒
- めあてに気をつけて書くことができた。☒

⑤ できるようになったことを書きこもう。

ローマ字の練習

(教科書 26 ページ)

月	日	名前
---	---	----

- ローマ字をなぞろう。
- なぞった右がわに、ローマ字を書いてみよう。

文字の高さと
いちのちがいに
気をつけて
書こう。



大文字/小文字	ア段		イ段		ウ段		エ段		オ段	
	A a		I i		U u		E e		O o	
ア行	a		i		u		e		o	
カ行	K k	ka	ki		ku		ke		ko	kya kyu kyo
サ行	S s	sa	si		su		se		so	sya syu syo
			[shi]						[sha] [shu] [sho]	
タ行	T t	ta	ti		tu		te		to	tya tyu tyo
			[chi]	[tsu]					[cha] [chu] [cho]	
ナ行	N n	na	ni		nu		ne		no	nya nyu nyo
ハ行	H h	ha	hi		hu		he		ho	hya hyu hyo
				[fu]						

つづく

大文字/小文字	ア段 かん		イ段		ウ段		エ段		オ段	
	A	a	I	i	U	u	E	e	O	o

マ行	¹ M ²	¹ m	ma		mi		mu		me		mo		mya		myu		myo	
----	-----------------------------	----------------	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	-----	--	-----	--	-----	--

ヤ行	¹ Y ²	¹ y ²	ya		(i)		yu		(e)		yo	
----	-----------------------------	-----------------------------	----	--	-----	--	----	--	-----	--	----	--

ラ行	¹ R ²	¹ r	ra		ri		ru		re		ro		rya		ryu		ryo	
----	-----------------------------	----------------	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	-----	--	-----	--	-----	--

ワ行	¹ W	¹ w	wa		(i)		(u)		(e)		(o)	
											wo	

ン	n	

ガ行	¹ G ²	¹ g	ga		gi		gu		ge		go		gya		gyu		gyo	
----	-----------------------------	----------------	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	-----	--	-----	--	-----	--

ザ行	¹ Z	¹ z	za		zi		zu		ze		zo		zya		zyu		zyo	
					[ji]								[ja]		[ju]		[jo]	

ダ行	¹ D ²	¹ d	da		(zi)		(zu)		de		do		(zya)		(zyu)		(zyo)	
					[di]		[du]						[dya]		[dyu]		[dyo]	

バ行	¹ B ²	¹ b	ba		bi		bu		be		bo		bya		byu		byo	
----	-----------------------------	----------------	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	-----	--	-----	--	-----	--

パ行	¹ P ²	¹ p	pa		pi		pu		pe		po		pya		pyu		pyo	
----	-----------------------------	----------------	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	-----	--	-----	--	-----	--